

看板枠を広く見やすく、しっかり固定

看板枠カバー TNプロテクター

4パーツの組合せであらゆる看板枠に取り付けが出来ます



脚折り畳み可能



簡単組付け

表示板面を大きくみせ、視認性を向上させました!!



- 看板枠カバーTNプロテクター(275用) 25303
- 看板枠カバーTNプロテクター(550用) 25304
- 看板枠カバーTNプロテクター(1100用) 25305



危険な角や縁も



安全にカバーします。

従来のスポンジ型看板枠カバーと比較して
SL看板で **111%**、スリム看板で **120%**大きく見えます。

安全性と利便性を両立した、次世代看板フレーム

独自形状フレームにより、従来の類似商品に比べ、板面が大きく確保でき、視認性に優れ安全です。
樹脂製フレームが板面の角や側部の浮き上がりを防止し、作業者や歩行者にも安全です。
看板のサポート脚に干渉しない設計でスッキリおさまります。組立てた状態で、脚の折り畳みも可能です。
4つのパーツの組合せであらゆる看板に使用できます。また、破損部だけの交換で再利用でき、経済的です。
耐衝撃性に優れたオレフィン系樹脂を特殊配合して使用。ダイオキシンの原因となる塩ビ系材料を使用していません。
スポンジタイプと比較して、耐久性に優れ、長期間使用できます。

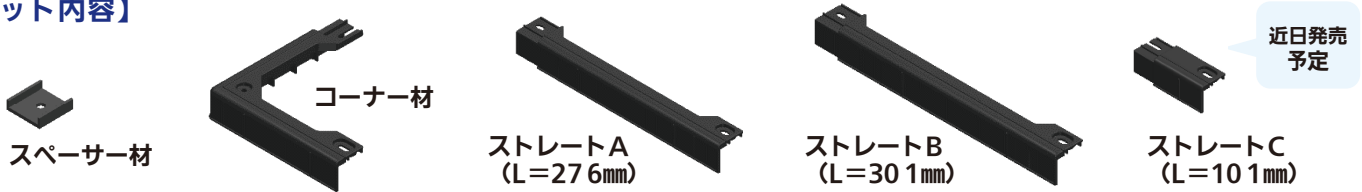
NETIS
登録商品

KT-230189-VE

プラスチック製サインプロテクター

TNプロテクター 取扱説明書

【セット内容】



TNプロテクター部材組合表 (275 mm×1400 mm、550 mm×1400 mm、1100 mm×1400 mmは標準セット梱包です。)

看板 幅	コーナー	ストレート A	ストレート B	ストレート C
275 mm	2 個	—	—	—
300 mm	2 個	—	—	—
500 mm	2 個	—	—	3 個
550 mm	2 個	—	1 個	—
600 mm	2 個	1 個	—	1 個
700 mm	2 個	—	1 個	2 個
800 mm	2 個	1 個	1 個	—
900 mm	2 個	—	2 個	1 個
1000 mm	2 個	2 個	—	3 個
1100 mm	2 個	—	3 個	—
1200 mm	2 個	2 個	1 個	2 個
1300 mm	2 個	3 個	1 個	—
1400 mm	2 個	2 個	2 個	1 個



看板 高さ	ストレート A	ストレート B	ストレート C
500 mm	—	2 個	2 個
600 mm	4 個	—	—
700 mm	—	4 個	—
800 mm	4 個	—	4 個
900 mm	6 個	—	—
1000 mm	4 個	2 個	2 個
1100 mm	2 個	4 個	4 個
1200 mm	4 個	4 個	—
1300 mm	2 個	6 個	2 個
1400 mm	10 個	—	—
1500 mm	2 個	8 個	—
1800 mm	—	12 個	—

※ビスは含まれません。

【注意事項】

- ・ビス止めが強すぎますと、製品が割れたり、フレームのビス穴に不具合が生じたりして、ビス止めが効きにくくなる場合があります。
- ・ビスは、看板用ビス（ワッシャードリルビス）を使用して下さい。（推奨サイズ：φ4×16）
- ・組立後は、看板の金属フレームを持って、運搬・作業を行って下さい。TNプロテクターを強く引っ張りますと、変形する恐れがあります。

【取付方法】

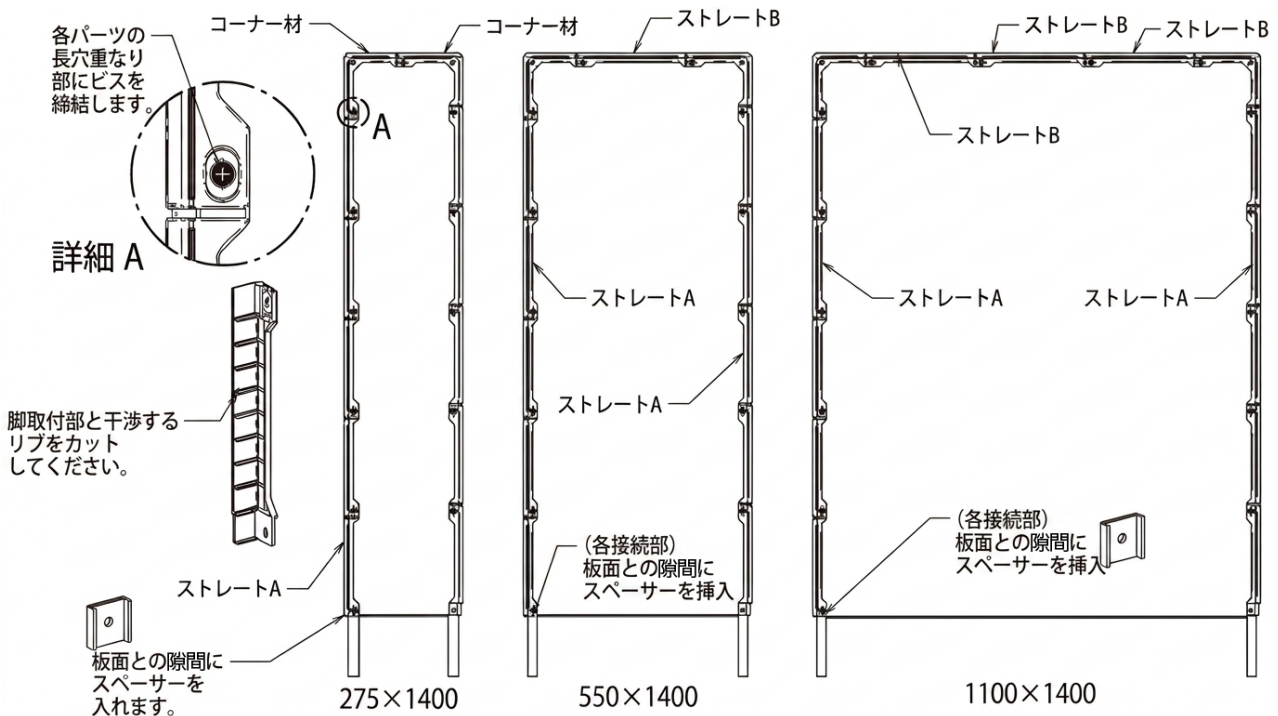
①コーナー材の取付け

コーナー材を看板の両角に当て、それぞれの角の丸穴に、ビス止めを行います。

②ストレート A、ストレート B、ストレート C の取付け

コーナー材、ストレート A、ストレート B、ストレート C を重なり部を設けながら、重なったビス穴にビス止めしていきます。ビス穴はそれぞれ長穴になっていますので全体の長さを調整しながらビス止めを行います。

- ・右側の一番下にはスペーサー材を入れてビス止めをすると、納まりがきれいに仕上がります。必要に応じてご使用ください。
- ・看板の開き脚の取付け部がストレート材と干渉する場合は、干渉箇所のリブをニッパー等でカットして下さい。



■製品の仕様は予告なく変更になる場合があります。 ■製品の色は実物と多少異なる場合があります。 2026.04

安全と環境にやさしい総合安全企業

SAFTEC セフテック株式会社

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目25番14号 本郷THビル

セフテックホームページ www.saftec.co.jp

支店／札幌・仙台・横浜・名古屋・大阪・福岡
 営業所／東京・西関東・千葉・東関東・埼玉・栃木・旭川・帯広・青森・盛岡・郡山・
 静岡・松本・岡山・広島・北九州・久留米・佐賀・長崎・熊本・鹿児島・沖縄